事例報告

- 1) 三重県桑員地区(2次医療圏)の 取組みについて
 - ①桑名保健福祉事務所

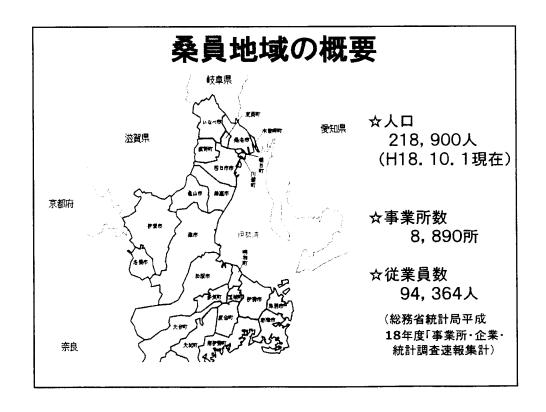
三重県桑名保健福祉事務所企画福祉課 主 幹 栗 原 喜 代 子



三重県桑員地域

ヘルシーピープルそういん・21 「地域・職域連携推進協議会」 2年間の取組

三重県桑名保健福祉事務所



[3]桑員地域の産業の特徴

- ▶当地域は、名古屋、豊田方面に、時間 距離にして1時間圏内であり、交通アク セスにも恵まれた好立地条件から、輸 送用機器関連の大手メーカーや自動車 関連企業をはじめ、国際競争力を有す る企業群が数多く集積してきている。
- > 全国有数の鋳物製造産地である。

「ヘルシーピーブルそういん・21」 地域・職域連携推進協議会の目的

ヘルスプロモーションの視点に立ち、一生涯を通じた健康なまちづくりに向けて、地域の健康問題を明らかにし、継続的な保健サービスの体制整備を図るために、市町、住民、企業等の地域・職域の関係者が相互に連携し合い、協働で取り組む。

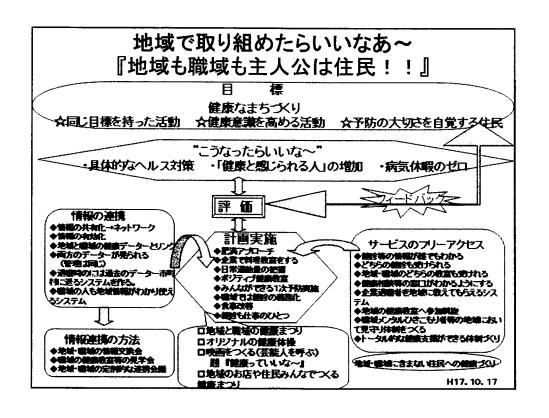
地域・職域連携推進協議会委員構成 協議会 (23名) プロジェクトチームメンバー(20名)

- ア.地域保健関係・・・・市町、社会福祉協議会、保健所
- イ.職域保健関係・・・事業所(4箇所), 産業保健センター 商工会議所.社会保険事務所, 労働基準監督署等
- ウ.その他・・・・医師会,歯科医師会、薬剤師会, 住民代表, 健康保持増進サービス機関(3箇 所), 栄養士会等関係職能団体, 学識経験者

プロジェクトチーム会議



	平成17年度プロジ	ェクトチーム取組内容
開催 順序	情報交換·情報収集内容	協議内容
1	講演:「現場主義のネットワーク形成	2」報告:「先駆的な地域・職域連携のモデル事業」
2	事業主旨説明,リーダー選出,	G・W「不安度下げるにはどうしたらいい」
3	議義「健勝を考える」 現状と課題の報告・検討	G・W「地域・職域連携で取組めたらいいなあ」
4	講義「働く人を取り巻く健康問題と産業医」 管内中小企業調査実施報告 産業保健センター	G・W「連携事業を出し合おう」
5. 6	講義「医療制度改革関連の情報提供」	メンバーが連携事業のアイデアを出し合い決定
7	講演:「健康なまちづくりをめざそう	」 パイルディスカッション: パネラーは関係者代表
8	実習:「元気づくり体験」の実際	連携事業を行う各部会メンバーの決定



平成17年度

- ・現状把握と課題抽出
- ・情報交換と情報収集
- ·連携事業の決定

平成18年度

具体的な連携事業を 4つの部会に分け取り組む.

4つの部会

☆[モデル事業所]部会

モデル事業所の生活習慣病予防対策事業を,支援レター等により協働で取り組む.

☆[フリーアクセスサーピス]部会

オリジナルのホームページを開設し、住民、企業等へ 広域的に健康情報を発信する.

☆[普及啓発]部会

健康劇の実施、広報誌等で生活習慣病予防ポピュレーションアプローチを行う.

☆[健康収穫祭]部会

「そういん健康収穫祭」を開催し、4部会の「発表」、「連携」の場とする.

		Įŧ	テノ	レ事業用	打計	全		
	8月	9月	10月	11月	12 月	1月	2月	3月
企業	開始前	「ウ	ォーキ	ングアップへ	ルスプ	ラン実	践」	開始領
	対象:モ	デル事	業所の	従業員570:		健康づく アップの		鎌と効果 支援
か	対象:モ 第1回	4 -		従業員570 : ターの作成と				支援
が新		4 -						第7回

支援レター

ヘルシー・ピーブル21 健康づくりレター©

こんにちは。

そういん健康収穫祭のチラシは見ていただきましたか? さあ、いよいよ近づいてきました。

11月19日(日)

時間: 10:00~15:00 雨天決了

収穫祭で、私の健康、家族の健康、職場・地域の健康、みんなの健康を

共に "健康づくり"の輪を広げませんか。

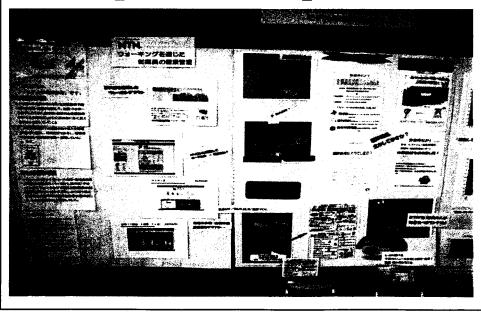
🧘 収穫祭に参加すると・・・

楽しく健康づくり体験・健康チェックができる。 ①血管年齢デェック ②血療デェック ②ボディスキャン (4期間から)。 などからだの組成 他にもまだまだ。おすずめは裏へ・・・

健康についての自分にあった情報が得られる。 ①この日がオープンのホームページ ②まちの(飛起) ③国訊による健療信念 ①この日がオープンのホームページ ②まちの保証室 ②国職による機需目炎 専門家がそろっています。 何より、会場内を歩くことで知らない間にウォーキング。

体験をメインに3つの会場があります。万時代をお忘れなく!!

[モデル事業所]部会



[フリーアクセスサービス]部会

AND ENTRIES OF A FRE

Pに版トップページ 【独華版はこれら】

健康に過ごしたいね!

あなたが知りたい健康知識や地域の健康情報をいっぱい集めました。 ぜひ、アクセスしてみてください。





ヘルピーそういん・21 FAS都会

【二のサイトについて】(1996アクセンセリティ】【お前、1会社・個人情報信意がリシー』(サイトマップ) ヘルシーピー・ブルモン、1人・21 施領・監督の96年24-3621) 年四月二五県最大仏田連社事政政内(電路 0964-24-3621) Ф 2006- 2007 The Healthy People Sourcit promotion conference for cooperation of an eres and an occus



そういん 健康 収穫祭[部会] 主催:地域職域連携推進協議会

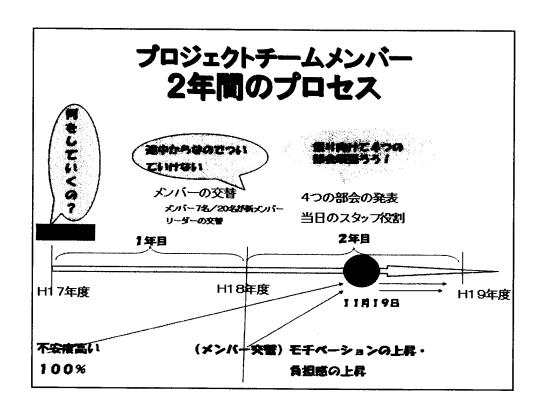
《5つのコンセプト》

- (1)地域・職域関係者の交流の『場』
- (2)地域・職域関係者の健康づくり取り組み<u>報告・</u> 発表の『場』(プロジェクトチーム部会発表)
- (3)地域・職域関係の健康情報集約の『場』
- (4)地域に働く人、住む人が健康の収穫を得る『場』
- (5)<u>生活習慣病予防ポピュレーションアプローチの</u> 『場』

[そういん健康収穫祭] 18.11.19開催







SWOT分析結果 (攻めるべき事)(機会+強み) (改善すべき事)(機会+弱み) │▶ 無理のない活動。

- ▶ 中小企業等へのネットワーク拡大。
- > 医療制度改革を活かす活動。
- ▶ 強固なネットワークの基盤づくり。
- 協議会目標の共有化の徹底。
- > 協議会委員の積極的な参画。
- > 今までのエネルギーを継続。
- > 予算の確保。
- > メンバーの所属への働きかけ。
- > メンバー自身の所属への働きかけ。
- > 新メンバー参入時の引継ぎの適確性。

(回避すべき事)

- > 新メンバー引継ぎの不適確。
- メンバーの負担過重。

(退くべき事)

- > 地域と職域関係者の意識の乖離
- > メンバー所属の無関心
- > メンバー所属の非協力。

平成19年度 協議会目標

[目標]

平成20年度からの特定健診・特定保健指導の円滑な実施に向け、地域・職域連携推進事業の更なる推進を図りながら、特定健診・特定保健指導を活かした桑員地域全体の健康づくりに取り組む。

平成19年度 協議会取組骨子

- 1. 「特定健診・特定保健指導」に関する情報交換・情報収集を行い、かつ研修会等を開催することで、協議会・プロジェクトチーム間においての共通認識と情報内容の充実を図る。
- 2.特定健診・特定保健指導について、協議会に参加している各関係者の連携を活かして、桑員地域の住民、事業所、関係者等に広く「周知」を図る。

平成19年度以降の「ヘルシーピープルそういん・21」 地域・職域連携推進協議会

築いてきたネットワークを基盤に、平成 20年度からの「特定健診・特定保健指導」 を活かした

ため、さらに、 地域・職域関係者によるネットワークを拡 げていく。